

## 第 1 回獣害対策集落リーダー育成研修会を開催

8 月 29 日に多賀町一円集落で第 1 回獣害対策集落リーダー育成研修会を湖東地域広域鳥獣害防止対策検討会議と共催で開催しました。

湖東地域では侵入防止柵の整備が進み獣害被害は減少しているものの、依然シカ・イノシシ・サルの被害があります。そこで、獣害対策の推進を図るリーダーを育成し、集落ぐるみによる野生獣被害防止対策を進めるため年 3 回の研修会を開催する予定で、今回はその第 1 回目として多獣種対応の簡易獣害防護柵「おじろ用心棒」の設置方法の研修会を行いました。

一円集落では山際に侵入防止柵が設置されているものの、完全な防止はできず、サルの侵入が増え農作物への被害が拡大してきました。「おじろ用心棒」はサルへの効果も高いことから今回侵入防止柵を補完する形で設置する事としました。

研修会には湖東管内の 18 集落 42 名が参加し、「おじろ用心棒」の設置方法やコスト、効果についての理解が深まりました。参加者からは「これで効果が出るなら網で囲うよりも安上がりになる。」「設置方法はわかったが、柵の寿命はどのくらいだろう。」などの声が聞かれました。

今後は、9 月 29 日に展示ほ「おじろ用心棒」の効果確認と侵入防止柵の管理について、11 月には甲賀市への先進地視察によるサル対策研修を計画しています。



住民の手で設置される防護柵



柵を前にしての研修会